

県学校新聞コンクール



最優秀に安岐中と上野丘高



学校新聞の内容やレイアウトをチェックする審査員＝5日、大分市

第73回県学校新聞コンクールの審査会が5日、大分市府内町の大分合同新聞社であった。県NIE推進協議会、県高校文化連盟、大分合同新聞社の主催。中学と高校の2部門があり、最優秀賞に国東市安岐中と大分上野丘高を選んだ。

新聞部や生徒会などが発行する学校新聞が対象。県内の中学3校、高校6校から計84作品の応募があった。NIEアド

バイザーや県高文連新聞専門部の委員ら7人が審査した。

安岐中生徒会新聞部の「校報暁雲」は見応えのある写真や記事の豊富さ、大分上野丘高新聞部の「上野丘高新聞」は校外への取材や社会に目を

向けたコラムがそれぞれ評価された。

入賞作品は次の通り。
▽優秀賞 杵築中生徒会「杵中タイムズ」、大分豊府高新聞部「大分豊府新聞」
▽入選 姫島中広報部「やはす」、別府鶴見丘高新聞部「鶴見丘新聞」
▽奨励賞 大分鶴崎高新聞部「つるたか新聞」
(安里菜冬)